

2011年4月22日

専任教員各位

東北学院大学

学 長 星宮 望

学務部長 千葉 昭彦

新しい教務日程等について

今年度の授業をご担当くださり、誠に有難うございます。

さて、東日本大震災により、本学においても授業その他の教務関係の日程を延期しておりましたが、教室等施設の復旧にもある程度見通しがつき、授業開始およびそれに付随する各種の日程の詳細を決定いたしましたので、お知らせいたしますとともに、いくつかのことをお願いいたします。

なお、学部・大学院とも5月の連休明けに何とか授業を開始することを最優先の課題として取り組んでまいりましたので、当初予定されていた視聴覚設備等が整備されていない教室もございます。また、教室最優先の方針に伴って他の施設の補修工事は継続中の状態ですので、授業中の教室内にも工事の音が響く可能性があります。加えて、そのほかにも、定期試験期間を設けないなど、通常とは若干異なるお願いをせざるを得ません。ご了承くださるようお願いいたします。

(1) 前期学事暦・授業日の変更点

① 授業開始：5月9日（月）

〈休講・教室変更など〉

- (i) 5月14日(土)創立記念式：午前中休講 → 変更無し
- (ii) 6月18日(土)後援会総会：午後休講 → 5月21日から開催日変更
午後休講には変更なし
- (iii) 6月25日(土)（土樋・多賀城）オープンキャンパス → 変更なし（通常の授業実施）
7月2日(土)（泉） 教室一時変更の可能性あり
- (iv) 7月18日(月)海の日：土曜日の振替授業 → 変更なし
- (v) 7月30日(土)オープンキャンパス → 変更なし
〔工学部は31日(日)まで〕

② 8月1日（月）～6日（土）は、定期試験期間ではなく通常の授業を実施

- ③ 8月8日（月）は月曜日の通常授業を実施
- ④ 8月9日（火）は土曜日の振替授業を実施
- ⑤ 8月10日（水）に夏期休業開始

(2) 授業回数

① 上記の学事暦変更により、前期の授業回数は13回となります。

② 授業回数が減ることによってシラバスの修正が必要な場合、原則として第1回目に教室で学生に配布してください。

なお、修正後のシラバスを、土樋キャンパスでは学事課、多賀城・泉キャンパスでは学務係にお届けくだされば幸いです。

③ 定期試験期間は設けない。

(i) 通常の年度であれば夏期休暇に相当する期間にも授業を実施予定の大学もありますが、特に今年度は、大学が電力の大口消費者であること、授業回数が十分ではないこと、などに鑑み、定期試験期間を設定しません。

(ii) 成績評価は筆記試験以外の方法（レポート提出、授業中の小テストなど）でお願いします。

(iii)筆記試験を行う場合は、授業（あるいは補講）内で実施してください。

ただし、受講者数が教室の収容定員を上回る場合には、実施できません。

(3) 回数不足分の代替措置

- ① 授業回数（したがって授業外での学習時間も）が不足する（2回分）分については、レポートを課す、補講を実施するなど、代替手段で補完して下さるようお願いします。
- ② 回数不足などに対応するための補講は義務とはしませんが、補講を行う場合は、6・7講時、土曜などの空き時間帯を利用してください。補講が可能な時間帯については、学事課（土樋キャンパス）または学務係（多賀城・泉キャンパス）にご相談ください。

(4) 教室変更・時間割変更

- ① 泉キャンパス体育館の損傷により、当面の間、屋内で実施予定のスポーツ実技の一部が実施不可能であり、実施可能な場合でも、隣接する榴ヶ岡高校体育館を借用します。
- ② 多賀城キャンパス工学基礎教育センターの教室も損傷が大きく、同教室で実施予定の授業については、教室の変更をお願いすることになります。

(5) 被災学生・被災地居住学生などに対する特段のご配慮のお願い

下記のような事由が考えられるため、出欠や課題提出締め切りに関しては、特に格段のご配慮をお願いいたします。

- ① 遠隔地への避難を余儀なくされている学生、避難所から通学する学生、交通手段がない学生がいることが予想される。
- ② 平常に近い生活を送っている学生の場合でも、公共交通機関が完全には復旧していない地域からの通学者がいる可能性がある。
- ③ 大震災・余震により体調を崩したり、被災時に精神的ダメージを受けたりし、登校が困難になっている学生が少なくない可能性がある。

※学生からの申し出などがあって判断が難しい場合、教務課あるいは学務係の窓口までご相談ください。

(6) 科目登録は Web 履修システムで：履修登録の確定は6月初めごろ

今年度から、学生の履修登録は Web 履修システムで行われますが、大震災に対応した日程となったため、登録期間は5月いっぱいまでとしております。その関係で、受講者名簿の確定が6月初めごろになります。先生方にはご不便をおかけしますが、ご了承ください。なお、未確定の段階でも、暫定的な名簿を、5月20日から Web 履修システムを通じてダウンロードできます。Web 履修システムの利用方法に関するマニュアルを差し上げておりますので、ご参照ください。

(7) レポートの回収について

誠に恐縮ですが、各キャンパスとも、他キャンパス所属の先生向けのレポート回収ボックスしか用意がございません。授業実施キャンパス所属の先生方は、原則として教室での回収をお願いいたします（研究室での回収は、周囲の研究室等に迷惑がかかる可能性が高いと思われます）。最終的なレポートは、最終回よりも前の授業でご指示のうえ、最終回の授業終了時に回収して下されば幸いです。

2011年4月22日

非常勤講師各位

東北学院大学

学 長 星宮 望

学務部長 千葉 昭彦

新しい教務日程等について

今年度の本学の授業をご担当くださり、誠に有難うございます。

さて、東日本大震災により、本学においても授業その他の教務関係の日程を延期しておりましたが、教室等施設の復旧にもある程度見通しがつき、授業開始およびそれに付随する各種の日程の詳細を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、学部・大学院とも5月の連休明けに何とか授業を開始することを最優先の課題として取り組んでまいりましたので、当初予定されていた視聴覚設備等が整備されていない教室もございます。また、教室最優先の方針に伴って他の施設の補修工事は継続中の状態ですので、授業中の教室内にも工事の音が響く可能性があります。加えて、今年度はそのほかにも、定期試験期間を設けないなど、通常とは若干異なるお願いをせざるを得ません。ご了承くださいるようお願いいたします。

1. 授業について

(1) 前期学事暦・授業日の変更点

① 授業開始：5月9日（月）

〈休講・教室変更など〉

- (i) 5月14日(土)創立記念式：午前中休講 → 変更無し
- (ii) 6月18日(土)後援会総会：午後休講 → 5月21日から開催日変更
午後休講には変更なし
- (iii) 6月25日(土)（土樋・多賀城）オープンキャンパス → 変更なし（通常の授業実施）
7月2日(土)（泉） 教室一時変更の可能性あり
- (iv) 7月18日(月)海の日：土曜日の振替授業 → 変更なし
- (v) 7月30日(土)オープンキャンパス → 変更なし
〔工学部は31日(日)まで〕

② 8月1日（月）～6日（土）は、定期試験期間ではなく通常の授業を実施

③ 8月8日（月）は月曜日の通常授業を実施

④ 8月9日（火）は土曜日の振替授業を実施

⑤ 8月10日（水）に夏期休業開始

(2) 授業回数

① 上記の学事暦変更により、前期の授業回数は13回となります。

② 授業回数が減ることによってシラバスの修正が必要な場合、原則として第1回目に教室で学生に配布してください。

なお、修正後のシラバスを、土樋キャンパスでは学事課、多賀城・泉キャンパスでは学務係にお届けくだされば幸いです。

③ 定期試験期間は設けない。

(i) 通常の年度であれば夏期休暇に相当する期間にも授業を実施予定の大学もありますが、特に今年度は、大学が電力の大口消費者であること、授業回数が十分ではないこと、などに鑑み、定期試験期間を設定しません。

(ii) 成績評価は筆記試験以外の方法（レポート提出、授業中の小テストなど）でお願いします。

(iii) 筆記試験を行う場合は、授業（あるいは補講）内で実施してください。

ただし、受講者数が教室の収容定員を上回る場合には、実施できません。

(3) 回数不足分の代替措置

- ① 授業回数（したがって授業外での学習時間も）が不足する（2回分）分については、レポートを課す、補講を実施するなど、代替手段で補完して下さるようお願いします。
- ② 回数不足などに対応するための補講は義務とはしませんが、補講を行う場合は、6・7講時、土曜などの空き時間帯を利用してください。補講が可能な時間帯については、学事課（土樋キャンパス）または学務係（多賀城・泉キャンパス）にご相談ください。

(4) 教室変更・時間割変更

- ① 泉キャンパス体育館の損傷により、当面の間、屋内で実施予定のスポーツ実技の一部が実施不可能であり、実施可能な場合でも、隣接する榴ヶ岡高校体育館を借用します。
- ② 多賀城キャンパス工学基礎教育センターの教室も損傷が大きく、同教室で実施予定の授業については、教室の変更をお願いすることになります。

(5) 被災学生・被災地居住学生などに対する特段のご配慮のお願い

下記のような事由が考えられるため、出欠や課題提出締め切りに関しては特に格段のご配慮をお願いいたします。

- ① 遠隔地への避難を余儀なくされている学生、避難所から通学する学生、交通手段がない学生がいることが予想される。
- ② 平常に近い生活を送っている学生の場合でも、公共交通機関が完全には復旧していない地域からの通学者がいる可能性がある。
- ③ 大震災・余震により体調を崩したり、被災時に精神的ダメージを受けたりし、登校が困難になっている学生が少なくない可能性がある。

(6) 科目登録は Web 履修システムで：履修登録の確定は6月初めごろ

今年度から、学生の履修登録は Web 履修システムで行われますが、大震災に対応した日程となったため、登録期間は5月いっぱいまでとしております。その関係で、受講者名簿の確定が6月初めごろになります。先生方にはご不便をおかけしますが、ご了承ください。なお、未確定の段階でも、暫定的な名簿を、5月20日から Web 履修システムを通じてダウンロードできます。Web 履修システムの利用方法に関するマニュアルを差し上げておりますので、ご参照ください。

(7) レポートの回収について

- ① 非常勤の先生方の場合、レポート提出箱を用いての回収が可能です。
ただし、今回はレポート提出を求められる授業が非常に多くなり、提出時の混乱が予想されますので、できるだけ教室での回収をお願いできればと存じます。

2. 授業開始までの主な行事

4月25日（月）

～26日（火）：2～4年生成績発表・資料配付・学科ガイダンス（土樋・多賀城）

4月27日（水）

～30日（土）：新入生オリエンテーション・大学院ガイダンス（土樋・多賀城）

5月9日（月）：授業開始（3キャンパス）